

# かけはし

第59号 平成15年5月30日発行  
千代田区教育委員会



“新中学生初めての宿泊授業”（軽井沢移動教室 一橋中学校）

## 主な記事

- ☆ 教育委員紹介
- ☆ 平成15年度教育予算
- ☆ 学力達成度調査の結果
- ☆ 週5日制対応教室
- ☆ ときどき・わくわく・新学期

中学1年生になって、やっと1ヶ月。  
軽井沢のさわやかな春の季節の中で、  
オタマジャクシの観察や炭焼き、火  
おこしなど、体験しながら学びました。

# — 平成15年度はじまる —

## 教育委員紹介

三月三十一日付で教育委員会は左記の構成になりました。千代田区における多くの教育課題に一生懸命取り組んで参ります。



教育委員長 大杉 宏光  
 教育委員長職務代理 堀口 雅子  
 教育委員 福澤 武  
 教育委員 影山 純子  
 教育委員(教育長) 若林 尚夫

## 入学・進級

四月に入学式・入園式が行われ、新しいお友達が仲間入りしました。在校・園の子どもたちと一緒に新しい環境の中で、元気いっぱい過ごしています。

## 平成15年度 学級数・在籍者数

平成15年5月1日現在

区分	全学級数	新入生数	前年度比	在籍者数	前年度比
幼稚園	26	142	△10	473	1
小学校	93	467	△ 4	2,637	99
中学校	34	363	34	1,117	△39

## 図書館からのお知らせ

\*図書館システムが新しくなり、本などの検索が簡単になりました。  
 \*開館日が増えました。  
 千代田図書館は毎月第三木曜日を、四番町図書館は祝日と年末を新たに開館します。  
 千代田図書館の休館日は月曜日、四番町図書館の休館日は毎月第一日曜日です。  
 \*まちかど図書館が千代田図書館の分館になりました。  
 分館になったことにより、雑誌の貸出しやコピー等新たなサービスを提供します。また、閉館時間を午後8時に変更しました。  
 \*専修大学、法政大学図書館が利用できます。  
 満十八歳以上の千代田区民で、区立図書館の貸出券をお持ちの方は、専修大学図書館神田分館と法政大学図書館(市ヶ谷キャンパス)を利用できます。詳しくは千代田図書館にお問合せください。

## 平成15年度 教育予算

総額 四一億五、七〇〇万円

教育委員会では、子どもたちが、「確かな学力」をしっかりと身につけるよう、教育条件の整備を進めます。また、学校・家庭・地域が連携し、様々な活動を通じて、豊かな人間性をはぐくみ、未来を担う人材が育つよう目指します。

**中等教育学校開設準備**  
五、〇三三万円

平成18年4月のスタートに向け、区立中等教育学校の開設準備を進めます。この学校は、6年間を通して中高一貫教育を行うもので、場所は現在の都立九段高校の敷地とその隣接地を予定しています。

**中学校選択制の実施**  
二十万円

学区域にかかわらず入学する中学校を自由に選択できる中学校選択制を15年度から始めました。15年度は、学校選択をしやすいよう、よりきめ細かい情報提供を行います。

**学校活性化支援事業**  
三、〇〇〇万円

学校の独自性や自主性を高め、校長の経営方針に基づいた独自事業を実施するため、必要な予算を配布し、各学校が特色ある教育活動を展開することにより区内教育活動の全体的なレベルアップを図ります。  
 また、校長のリーダーシップのもと、外部委員の意見を聞き、地域や保護者・子どもたちの教育ニーズに効果的に対応して、学校の活性化を進めます。

**スクールサポートプロジェクト**  
一、二二万円

小・中学生が実社会と連携した体験的な学習を通して、児童・生徒一人ひとりの個性を伸ばす教育を行うため、NPOと連携して進路学習等の年間教育プログラムをつくりまします。

**基礎学力向上プラン**  
一、一六五万円

すべての小・中学校において少人数指導を実施するとともに、麹町小と和泉小においては特定の教科を専門の教員が指導する教科担任制を実施し、基礎・基本の徹底とさらなる学力の向上を目指します。  
 また、区独自で調査(テスト)を行い、学力の達成度を測ることによって、今後の指導に生かしていきます。

**開かれた学校づくりの推進**  
四三〇万円

地域とのパートナーシップを築き、区民に信頼される学校づくりを推進するため、積極的に情報発信を行い、15年度から学校の外部評価を実施し学校運営に活かしていきます。  
 具体的には、各学校の学校運営連絡会の中に評価委員会を設置し、外部委員が学校の教育活動を評価するしくみをつくりまします。

**施設改修**  
一〇、七九七万円

学校の教育環境の一層の充実を図り、施設の改修を行います。

**コンピュータ教育**  
九、四五〇万円

すべての小・中学校において一人一台のノートパソコンを配置するとともに、各コンピュータを高速大容量のインターネット通信網に接続します。これにより、日本で初めて、いつでもどこでもコンピュータを道具として学習に役立てることが可能な新たな学校教育システム「ブロードバンド・スクール」が構築されます。

**室内空気中化学物質濃度検査**  
二九三万円

建物の建材、内装材に使用されている化学物質に起因する「シックハウス症候群」が問題となっています。ホルムアルデヒド等4物質の濃度検査をすべての区立幼稚園・小・中学校において実施し、学校環境衛生の維持に努めます。

**給食調理委託(小学校)**  
三、九九〇万円

平成15年度から計画的に小学校の給食調理業務の民間委託を進めていきます。

# 都内初の自治体独自問題を使った達成度調査の結果がまとまりました。

千代田区は、少人数指導や小学校における教科担任制の導入など、基礎学力向上を図るために、基礎学力向上プラン事業を実施しています。この事業の一環として、都内において初めて自治体独自の問題により算数・数学・国語の達成度調査を、平成十五年一月に実施しました。

これを集計・分析した結果、算数・数学・国語すべてが、平成十三年度文部科学省が実施した学力テストの「国の通過率」を大幅に上回る「きわめて良好」な結果でした。

※通過率とは、問題ごとの正答・準正答者数の合計を解答者数の合計で割った数値です。

## 一 調査の概要

### ①調査の主旨

学習指導要領において身に付けることが求められている各学校の教科の目標及び内容が、千代田区立学校の児童・生徒にどの程度身に付いているか、その状況を把握するため、達成度調査を実施し、結果の考察を通して、今後の指導法の改善に努めます。

### ②調査対象教科及び方法

調査の対象学年及び教科は以下のとおりとし、ペーパーテストにより調査しました。

- ・小学校第五・六学年算数・国語
- ・中学校全学年数学・国語

### ③調査内容

- ・算数は、「数と計算」「図形」「量と測量」「数量関係」
- ・数学は「数と式」「数量関係」「図形」
- ・小学校国語は、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「言葉に関すること」
- ・中学校国語は、「話すこと・聞くこと」「文学的な文章」「説明的な文章」「言葉に関すること」

### ④調査実施日

平成十五年一月九日(木)

## 二 調査結果

	問題数	国の通過率を			
		上回ると考えられるもの	同程度と考えられるもの	下回ると考えられるもの	
算数・数学	小学校5年生	25	22 (88%)	3 (12%)	0 (0%)
	小学校6年生	23	18 (78%)	5 (22%)	0 (0%)
	中学校1年生	26	13 (50%)	10 (38%)	3 (12%)
	中学校2年生	25	17 (68%)	4 (16%)	4 (16%)
	中学校3年生	25	19 (76%)	5 (20%)	1 (4%)
国語	小学校5年生	11	4 (36%)	7 (64%)	0 (0%)
	小学校6年生	10	4 (40%)	6 (60%)	0 (0%)
	中学校1年生	24	11 (46%)	12 (50%)	1 (4%)
	中学校2年生	24	15 (46%)	7 (50%)	2 (4%)
	中学校3年生	21	13 (62%)	7 (33%)	1 (5%)
問題合計	214	136 (64%)	66 (31%)	12 (5%)	

# 算数・数学は、「計算技能」、国語は「聞く力」がきわめて良好!

## 概要

各学年・各教科すべて、国の通過率を上回ると考えられるもの」と「国の通過率と同程度と考えられるもの」の合計が問題数の三分の二以上であり、「きわめて良好」な結果となりました。

特に、小学校五・六年生の算数・国語において国の通過率を下回るものはなく、中学校においても、下回るものは数題でした。算数・数学は「計算技能」に優れていることが特徴で、数量・図形の分野とも知識・理解の面で高い水準を示しました。

また、国語については、細かい点に注意して話の内容を正確に聞き取る「聞く力」が特に優れていました。

しかし、算数・数学・国語ともに問題文を「よみとる力」と理由を「説明する力」に課題がみられます。

## 以下は、各教科・各学年における課題です。

### 三 算数・数学の学年別にみた課題

①小学校 算数五年生  
区独自の問題を含め、問題や計算のきまりを見つける「式をよむ力」と文章で表したり口頭で発表する「説明する力」が課題です。

②小学校 算数六年生  
区独自の問題を含め、分数の積・商の大きさを考える問題が比較的弱い傾向にあることが課題です。

③中学校 数学一年生  
概数を問う問題や関数(比例)の問題が、国の通過率を下回りました。およびその数という考え方や二つの数量の関係を見つけた考え方ができていません。

また、文章を読み取り、方程式を立てることに苦手意識をもっていることが課題です。

④中学校 数学二年生  
図形に対してイメージをとらえにくく、特に空間図形にその傾向がみられます。  
また、反比例の関係を理解して表に表すことができていません。

区独自の問題では、食塩水の文章問題の通過率が低く、一年生と同様に長文を読解して式に表すことが課題です。

### ⑤中学校 数学三年生

唯一、国の通過率を下回っているのが、確率の問題です。一年前に確率の学習をしているため忘れていたり考えられません。確率の意味をしつかりと理解させていくことが課題です。

### 四 国語の学年別にみた課題

①小学校 国語五年生  
主題や要旨を正確に読み取り、自分の考えをまとめて書く力の定着を図ることが課題です。

②小学校 国語六年生  
優れた描写や表現を目的に読んで読み取り、自分の考えをまとめて書く力の定着を図ることが課題です。

③中学校 国語一年生  
言葉に関することについては、区独自の問題を含め一部良好とは言えない結果でした。  
特に文脈に即し漢字を書く力や語彙力が不足していることが課題です。

④中学校 国語二年生  
言葉に関することについては、区独自の問題を含め一部良好とは言えない結果でした。

結果でした。特に、ことわざや言い回しについての力が不足しています。また、論理的な構成や展開を的確にとらせることについての力がやや不足していることも課題です。

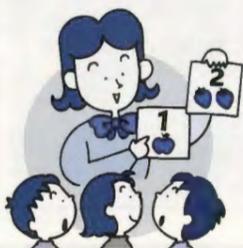
### ⑤中学校 国語三年生

言葉に関することについては、区独自の問題を含め一部良好とは言えない結果です。特に、漢字を書く力、擬態語の理解及び敬語に関する理解が不足していることが課題です。

この調査結果をふまえ、各学校や教科部会においては指導方法の工夫や教材開発の研究を一層押し進め、少人数学習や習熟度別学習など「わかる授業」の実現に向けた様々な取り組みを充実させていきたいと考えます。

また、区教育研究所においては、児童生徒を対象に今回明らかになった課題の解決に向けた学習教室を夏季休業中に実施する予定です。

なお、平成十五年度は、小・中学校理科と中学校英語の達成度調査を来年一月に実施します。



# どきどき・わくわく・新学期



わくわく、ドキドキ。今日から幼稚園 昌平幼



「おべんとう、おいしいよ！」一はじめてのお弁当— 番町幼



なかまにいれて、一年生を迎える会 和泉小



今日からみんなの仲間入り。一年生を迎える会 富士見小



入学式、元気な声で「ハイ！」 お茶の水小



新校舎落成おめでとう 麴町小



運動能力測定会 江戸川陸上競技場にて— 今川中



「今日から中学生だよ。かわいく撮って」 九段中

## 学校週5日制への対応

平成14年度から実施された学校完全週5日制に対し、幼児や児童・生徒が週二日の休日を有意義に過ごすことができるようにするため、教育委員会は幼稚園や学校と協力して、様々な活動の場や機会の整備をすすめました。

休日に、スポーツや音楽などの文化的な活動を通じて、地域や親子の触れ合いを深めていただくことや、小学生や中学生が個別指導による学習に取り組み、個に応じた児童・生徒の主体的な学習を通して、「確かな学力」を身に付けることなどを目的としています。

教育委員会では、子どもたちが自分の考えによって、様々な活動のなかから、自分にあった取り組みを選び、豊かな時間を過ごすことができるよう、引き続き支援していきます。

### 幼稚園、小・中学校土曜ふれあいスクール一覧(予定)

学校(園)名	名称	設定日時	内容
麴町幼稚園	地域親子の触れあい	平成16年1月31日(土) 10:30~11:30	・親子で絵本やお話を聞いて楽しむ。
九段幼稚園	くだんもちつき	平成16年1月10日(土) 10:00~14:00	・家族がふれあう機会を提供する。日本古来からの習慣を知らせる。
番町幼稚園	番町ミニコンサート	平成15年11月8日(土)	・木管五重奏又はパーカッショングループ演奏。親しまれている音楽を中心に音に親しむ。
富士見幼稚園	ふじみふれあいガーデン	平成15年7月12日(土) 9:30~11:30	・野外遊び教室(水遊び・プール遊び・砂遊び・草花遊び) 室内遊び教室(制作・運動遊び・映画教室)
お茶の水幼稚園	ふれあいスポーツデー	平成15年11月8日(土) 9:00~11:30	・ボールを使ったゲーム・リズム遊び・鬼ごっこ等
千代田幼稚園	新しい年を迎えよう	平成15年12月20日(土) 9:20~10:30	・もちつき・千代田小まつりに参加
昌平幼稚園	緑日ごっこ	平成15年7月12日(土)	・友達や保護者、地域の人々と一緒にヨーヨー釣りやゲーム屋さんなどの緑日ごっこを楽しむ。
いずみこども園	餅つき	平成15年12月20日(土)	・友達や保護者、地域の人々と一緒に餅つきの由来を聞いたり餅つきやゲームをして楽しく過ごす。

麴町小学校	麴町 囲碁・将棋教室	第1/3土曜日 9:30~11:30	・囲碁・将棋の基礎的技術の習得
	学習相談教室	第1/3土曜日 9:30~11:30	・学力補充・個別指導による発展的な学習・児童個々の課題別学習
	麴町水泳クラブ	第1/3土曜日 9:30~11:30	・基礎泳力の定着指導・技能に応じた水泳指導
九段小学校	九段ミニバスケットクラブ	第1/2/4土曜日 13:00~15:00 第3土曜日 9:30~11:30	・ミニバスケットの練習(基本練習・試合形式練習)
	九段学習相談室	毎週土曜日(長期休業中を除く) 9:30~11:30	・多様な内容を設定予定(児童の設定する学習課題・パソコン・ものづくり)
	九段富士見ジュニアオーケストラ	第1/3土曜日 13:00~15:00	・金管・木管楽器の奏法修得
番町小学校	サタデー・スクール	5月~3月の第1/3土曜日(夏休みを除く)	・囲碁・将棋/絵画/工作/パソコン/バドミントン/バスケットボール/フットサル/球技/外国語/異文化
富士見小学校	富士見小学習相談・体験教室	第1/3土曜日 9:00~11:30	・児童個別の課題別学習等、パソコン・テニス等教室
お茶の水小学校	お茶の水個別指導教室	第1/3土曜日(長期休業中を除く) 13:00~15:00	・課題学習等へのアドバイス 読書指導 進路相談等
	お茶の水スポーツ・文化教室	第1/3土曜日(長期休業中を除く) 9:30~11:30	・ミニバスケ・和太鼓・コンピュータ・英会話教室等
千代田小学校	ミニバスケットボール教室	第1/3土曜日 9:00~12:00	・ミニバスケットの基本的な技術の習得を通じ、楽しさを味わわせるとともに協力・公正の態度を育てる活動
	千代田小学校こどもの部屋	第1/3土曜日 9:00~12:00	・個別指導による発展的な学習の支援・基礎の定着と応用の体験を図る。
昌平小学校	囲碁教室	第1/3土曜日 9:00~12:00	・囲碁の基本ルールを楽しく学ぶ。
	コンピュータ教室	第1/3土曜日(1学期) 8:30~10:30 10:30~12:30	・コンピュータ活用能力の習得
	ミニバスケットボール教室	第1/3土曜日(2,3学期) 10:30~12:30	・ミニバスケットボールの練習
	英会話教室	第1/3土曜日(2,3学期) 8:30~10:30 10:30~12:30	・基礎的英会話力の習得
和泉小学校	スタディスクール	第1/3土曜日 8:30~10:30 10:30~12:30	・国語と算数を中心とした個人の力にあわせた学習支援
	バンド・ミニバス・パソコン・学習相談教室	第1/3土曜日 9:00~11:00	・楽器演奏練習、ミニバスケットの練習・ゲーム ・パソコンを使った調べ学習等

麴町中学校	土曜スクール	奇数週の土曜日 9:30~11:30	・漢字検定、数学検定、英語検定受験に向けての指導
九段中学校	土曜学習相談室	第1/3土曜日 9:00~12:00	・各種検定試験に向けた自主的学習 国、数、英3教科の発展的学習
一橋中学校	FUN ENGLISHプログラム	平成15年5月から16年3月	・日常生活場面での英会話・簡単なスピーチ
	進学対策プログラム	第1/3土曜日 9:30~1:30	・高校進学のための指導・入学試験に向けての指導
今川中学校	土曜学習相談教室	土曜日(月2回程度) 9:00~12:00	・国・数・英3教科について、補充的又は発展的学習
練成中学校	土曜学習教室	毎週土曜日 9:30~11:20	・英語・数学について、基礎から応用までの学習指導を行う。

小学校の運動会で順位をつけない、たとえば、百メートル徒競争で七十メートルから先は皆手をつないで一緒にゴールインするという話を聞いたことがある。私には信じられない話なのだが、もし、これが本当の話なら、正に開いた口が塞がらない。しかし、これが作り話だとしても、そんな話がまことしやかに伝わる要素が学校教育にあるのではないか。

強い平等感にとまどうことがある。今の日本経済の閉塞状態を打破するために、一千四百兆円の金融資産を使わせることが必要だという声は多い。そこで、ある会合で、「生前贈与を無税にし、かつ使用目的に制限をつけずに、住宅購入に使ってもよいし、株式投資資金としてもよいということになれば、眠っている資金を動かすことになって、経済活性化のきっかけになる」との意見を述べたところ、「それは金持ち優遇であり、平等公平という教育を受けた者としては抵抗を感じる」との反論が出た。この反論をした人は、その後いろいろの人の意見を聞いて、私の意見に賛成したのだが、このような平等感は今日本人にかなり強いのではないか。

おてつないで皆仲良くゴールイン的教育を受けながら、一方で子どもたちは過酷な進学競争にさらされている。一流大学を出て一流企業に就職することが人生の幸福と親たちが考える限り、子どもたちは過酷な状態に追い込まれる。自分たちが受けた教育の理想と現



戦後旧体制の崩壊  
した今思うこと

千代田区教育委員

福澤 武

実の矛盾を子どもたちはどう受けとめているのだろうか。

体育にしろ勉学にしろ、努力によってかなりの水準にまで自分の能力を高めることは可能である。しかし、先天的な能力の差というものがあることも事実である。おてつないで皆仲良く

ゴールインという考えは、努力では埋めることができないことで差別するのは過酷との判断なのだろう。しかし、それでは個人の進歩、そして社会の進歩はどうなるのだろうか。努力してもしなくても結果は同じでは、怠け者の社会ができ上がってしまうのではないか。

今、日本は第三の開国といわれる激動期にある。戦後五十年の間に構築され、これでよしと思われていた日本的システムは様々の分野で破綻をきたして見直しを迫られている。戦後の旧体制、アンシャン・レジームは崩壊したのである。明らかに新しい動きが始まっている。一流企業に就職したものの、自分の生きる道は別にあると、収入の大幅ダウンを顧みず、中学校の教師に転職した若者が私の身内にいる。

このような教師から、平等・競争についてのバランス感覚を、子どもたちは植えつけられるだろうと私は期待しているのである。

ふくざわ たけし  
千代田区教育委員

麴町小学校の入学式を見学しました。六十名の新入生のいきいきとした姿とその父母たちの大変うれしそうな様子を見て、この子どもたちを預かる学校と教育委員会の責任の重さを痛感しました。

子どもたちがしっかりした学力をつけていくことはもちろん、友だちをいっばい作り充実した学校での生活を送ってもらいたいと願わずにはいられません。

さて、今号では千代田区が都内で初めて行った学力達成度調査の結果を紹介しました。全国平均を大幅に上回る極めて良好な結果でした。これは、子どもたちはもちろん、家庭と学校の努力のたまものと思います。これからも更なる努力を皆様で行っていききたいと思います。

「かけはし」についてのご意見・ご感想・ご要望をお待ちしています。

